公益財団法人 交通遺児育英会
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-1　平河町ビル 3F
Tel: 03-3556-0771（代表）　Fax: 03-3556-0775

2026 年 11 月 25 日

報道担当者各位

交通遺児育英会は、全奨学生に対して第 3 回「ヤングケアラー調査」を実施。
調査結果を踏まえ、ヤングケアラーへの個別面談を実施し、支援を検討中。

■実施概要

調査目的：交通遺児育英会の奨学生の 「ヤングケアラーと思われる子ども」の実態をより正確に把握し、今後の支援策検討に活かす。

調査対象：交通遺児育英会の奨学生 740 名

調査方法：Web 調査、記入式調査併用

調査期間：2026 年 6 月 12 日から 7 月 10 日

※本件調査実施、結果分析にあたり、外部専門家の監修をいただいております。なお、調査実施にあたり、事前に保護者に対して今回調査の趣旨等についてご理解をいただくためのお手紙をお送りしております。

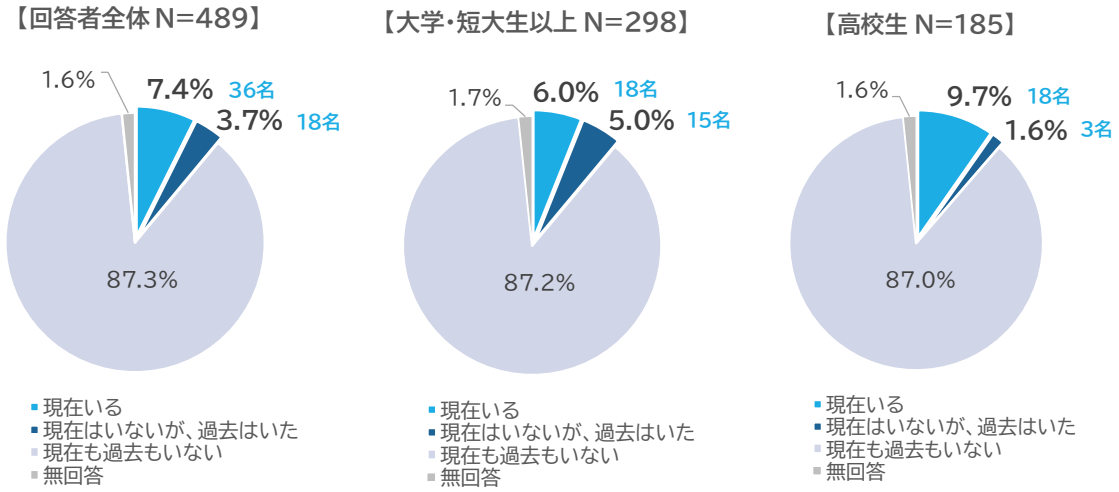
■調査結果概要

・ヤングケアラーとして家族の世話をしている（含む過去にしていた）方は、

奨学生全体で 11.1%（うち高校生では全体の11.3%、大学・短大生以上で全体の11.0%）

と、全国調査（下記参考）と比較して当会奨学生のヤングケアラーの比率が高いことがわかります。

【参考】令和2年全国調査（三菱 UFJ　R&C）：家族の世話をしている全日制高校生 4.1%。
令和3年全国調査（日本総合研究所）：家族の世話をしている大学3年生 6.2%。



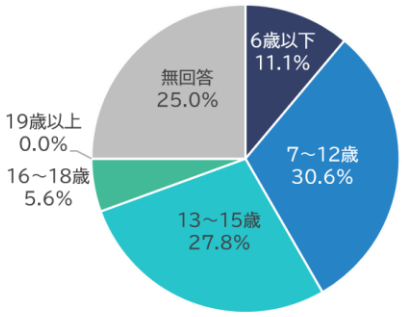
・主なお世話の対象者は、

父親が 46.3%、次いで母親が 18.5%と多く、具体的なお世話の内容は**「外出の付き添い」（37.0%）**、次いで**「見守り」（35.2%）**でした。また、**「ほぼ毎日世話をしている」**と回答した人が **33.3%**いました。

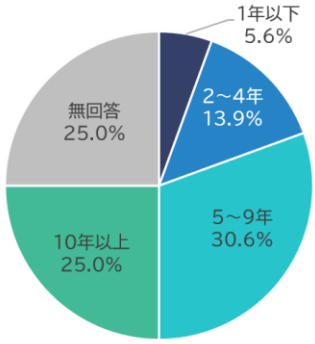
公益財団法人 交通遺児育英会
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-1　平河町ビル 3F
Tel: 03-3556-0771（代表）　Fax: 03-3556-0775

・お世話の開始時期は、「7 歳～12 歳（小学生）から」が 30.6%と多く、「6 歳以下」との回答も 11.1%ありました。お世話にしている期間については、「5～9 年」が 30.6%、「10 年以上」も 25.0%とお世話が幼少期から長期間に渡っている人が多いことが伺えます。

【お世話を開始した年齢 N=54】



【お世話している期間 N=54】



・相談の経験に関しては、高校生の 66.7%、大学・短大生以上では 81.8%が「相談したことがない」と回答しました。相談しない主な理由としては、「誰かに相談するほどの悩みではない」（高校生 64.3%、大学・短大生以上 70.4%）、「家族外の人に相談するような悩みではない」（高校生 14.4%、大学・短大生以上 33.3%）という回答でした。

・お世話をしていると回答した奨学生のうち、自分がヤングケアラーに「あてはまらない」が 44.4%、「わからない」が 24.1%、でした。お世話をしながらもヤングケアラーであるという自覚をしていない方が一定数いることが伺えます。

・全奨学生のヤングケアラーの認知については「聞いたことがあり、内容も知っている」が 68.3%（前回調査 61.9%）となっており、前回調査時より認知率が上がっていることがわかります。

交通遺児育英会では調査を始めた 2024 年以降、ヤングケアラーに該当するとみられる奨学生らと面談を実施しています。現在まで 123 名より事情を聴きとり、各家庭の実情に合わせて行政・関係機関の窓口の紹介や障害者支援団体などとの連携調整を行っています。今年度も調査結果を踏まえて引き続き該当世帯への面談を継続し、支援につながる方策を検討する方針です。

本件に関するお問い合わせ先　広報課 Tel:03-3556-1789
E-mail:kohoka@kotsuiji.com